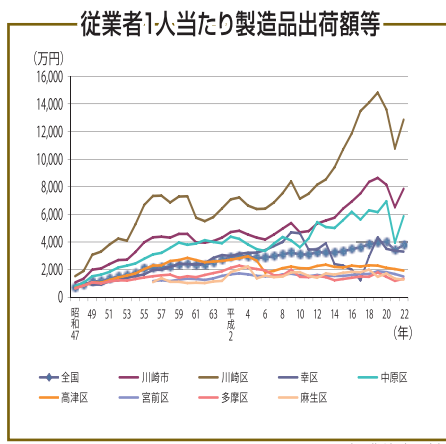
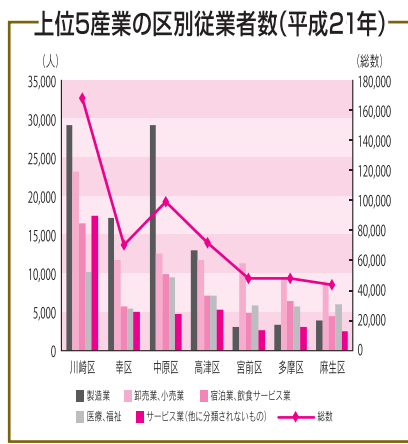
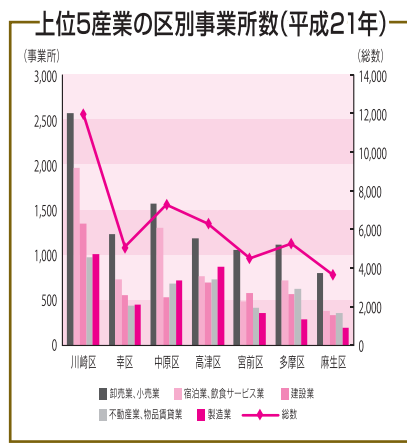


統計からみる 川崎区の特徴

産業構造

川崎市経済の中心的役割を担う川崎区



市内第一位の事業所数
川崎市で最も事業所数が多い川崎区。市の経済の中心的役割として、各業種別の事業所数でも他区の追随を許しません。

区内では製造業の従業者数がトップ
日本を代表する工業地帯の川崎区らしく、業種別の従業者数でも製造業がトップとなり、今でもものづくりが盛んであることが分かります。

労働生産性は川崎区が全国をけん引
昭和47年以降の川崎市の従業者1人当たり製造品出荷額等から労働生産性をみると、川崎区が川崎市、全国をけん引していることがわかります。

人口構成

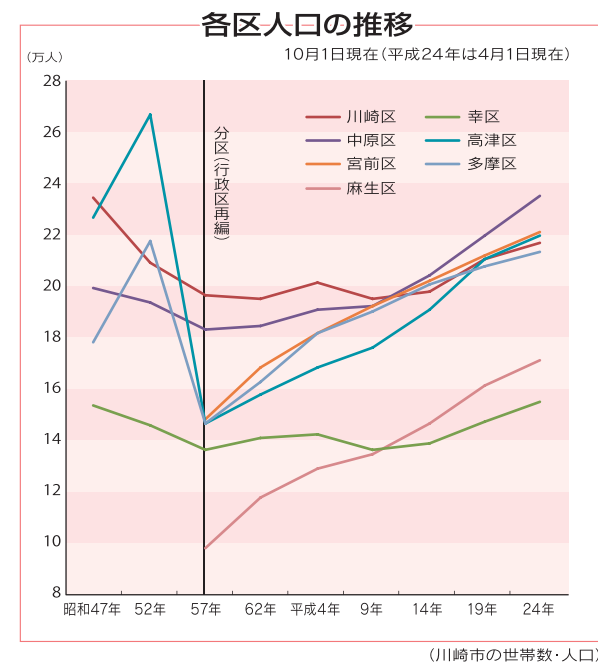
区別の人口と人口密度 (平成25年2月1日現在)

人口 (人)		人口密度 (人/km ²)	
1位	中原区 236,445	1位	中原区 15,965
2位	宮前区 222,467	2位	幸区 15,516
3位	高津区 221,677	3位	高津区 12,964
4位	川崎区 217,122	4位	宮前区 11,961
5位	多摩区 213,101	5位	多摩区 10,451
6位	麻生区 172,436	6位	麻生区 7,462
7位	幸区 156,554	7位	川崎区 5,394

出典:「川崎市の世帯数・人口」総合企画局都市経営部情報統計課

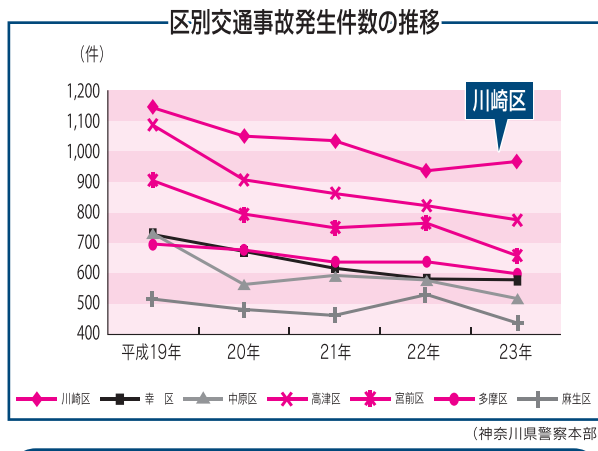
人口数は市内7区中4位と20万人を超える人口があります。一方で臨海部には産業用地が多いことから人口密度は最も低くなっています。

人口の推移



政令指定都市移行時、行政区再編時ともに、人口が最も多い川崎区
川崎市が政令指定都市に移行した昭和47年、人口が最も多かったのは川崎区で23万4,759人、行政区再編を行った昭和57年も、人口は7区中川崎区が最も多く19万6,876人でした。

交通事故



交通事故死傷者数が多い川崎区
主要幹線道路が多く川崎区を通過していることもあり、事故発生数、死傷者数は市内で高くなっています。最近では、さまざまな取り組みにより発生件数が減少してきています。

外国人登録人口

(単位:人)(各年3月末日)

年次・区別	総数	中国	韓国・朝鮮	フィリピン	インド	ブラジル	その他
24年区別内訳							
川崎区	11,508	3,558	4,042	1,420	551	554	1,383
幸区	3,676	1,350	1,026	437	230	52	581
中原区	4,214	1,521	967	501	115	66	1,044
高津区	3,687	1,216	904	530	70	81	886
宮前区	2,632	775	619	342	26	67	803
多摩区	3,552	1,305	725	484	36	67	935
麻生区	1,852	761	371	138	10	43	529

市内で最も多い外国人登録人口
平成24年3月末日の市内外国人登録人口は3万1,121人でした。外国人登録人口を区別にみると、最も多いのは川崎区の1万1,508人(総数の37.0%)で、次いで中原区4,214人(同13.5%)、高津区3,687人(同11.8%)の順となっています。

川崎区基礎データ

項目	データ	単位	調査期日
人口			
世帯数	106,125	世帯	平成24年4月1日
人口	216,980	人	平成24年4月1日
男性	115,513	人	平成24年4月1日
女性	101,467	人	平成24年4月1日
性比(女性=100)	113.8		平成24年4月1日
平均年齢	43.9	歳	平成23年10月1日
15歳未満人口割合	11.8	%	平成23年10月1日
15~64歳人口割合	67.9	%	平成23年10月1日
65歳以上人口割合	20.2	%	平成23年10月1日
人口動態			
出生	1,812	人	平成23年
死亡	2,153	人	平成23年
転入	13,152	人	平成23年
転出	13,521	人	平成23年
外国人登録人口	11,508	人	平成24年3月末日
昼間人口	260,412	人	平成22年10月1日
昼夜間人口比率	119.8		平成22年10月1日
事業所(民営)			
事業所数	11,816	事業所	平成21年7月1日
従業者数	157,996	人	平成21年7月1日
農業			
販売農家戸数(専業)	-	戸	平成22年2月1日
販売農家戸数(兼業)	-	戸	平成22年2月1日
自給的農家戸数	2	戸	平成22年2月1日
工業			
事業所数	470	事業所	平成22年12月31日
従業者数	25,105	人	平成22年12月31日
製造品出荷額等	3,227,614	百万円	平成22年12月31日
商業			
卸売業			
事業所数	495	事業所	平成19年6月1日
従業者数	5,449	人	平成19年6月1日
年間商品販売額	510,520	百万円	平成19年6月1日
小売業			
事業所数	1,975	事業所	平成19年6月1日
従業者数	14,800	人	平成19年6月1日
年間商品販売額	331,298	百万円	平成19年6月1日
教育・文化			
幼稚園			
園数	19	園	平成23年5月1日
在園者数	3,378	人	平成23年5月1日
小学校			
学校数	20	校	平成23年5月1日
児童数	9,836	人	平成23年5月1日
中学校			
学校数	10	校	平成23年5月1日
生徒数	4,157	人	平成23年5月1日
治安・災害			
交通事故発生件数	976	件	平成23年
刑法犯認知件数	3,718	件	平成22年
火災発生件数	112	件	平成22年